

2022年度 第37回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 奈良県大会

- 競技方法
- 1) 大会参加13チームによるリーグ戦及び決定戦方式
シード3チーム(ソレステレージャ、奈良クラブ、アスペガス)を除く、9チームをA～Cの3グループ(A/B/C)に分け予選リーグを行い、各グループの上位2チームが2次リーグに進出する。(1次リーグ)シード2チーム(奈良クラブ、アスペガス)を含む8チームを2グループ(D/E)に分けてリーグ戦を行い順位を決定する。各D/Eリーグの1位は決勝リーグへ進出する。各リーグの2位は決定戦を行い、勝者は決勝リーグへ進出する。決勝リーグをシード(ソレステレージャ)を含む4チームでリーグ戦を行い、順位を決定する。上位2チームは関西大会への出場権を与える。(優勝は第一代表、2位は第二代表)予選リーグの順位決定は以下のとおりとする。
 - ①: 勝点は、勝ち=3点 引分け=1点 負け=0点とし、勝点の多い方を上位とする。
 - ②: 勝点と同じ場合は得失点差を優先する。
 - ③ ②でも同じ場合は得点の多い方を優先する
 - ④ それでも引分けの場合は直接対決の結果を優先する。
 - ⑤ それでも引き分けの場合はフェアプレーポイントを採用する(決勝リーグはPK戦の結果を⑤の優先事項とする)
※フェアプレーポイントは各リーグでのみ反映。持ち越さないものとする。
 - ⑥ なお、引き分けの場合は抽選を行う。(決勝リーグは⑥フェアプレーポイント、⑦が抽選とする)
 - 2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2021/2022」による。
 - 3) 試合時間は全試合70分とする(ハーフタイム10分)2次リーグの決定戦は10分間(5分-5分)の延長、のちにPK戦で決定する。決勝リーグは同点の場合PK戦を実施する(競技方法(1)⑤ のため)
 - 4) 警告・退場について
大会期間中、警告の累積が2枚になった選手は次の1試合に出場できない。
また退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できない。
その後の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。大会規律・フェアプレー委員会のメンバーは奈良県クラブユースサッカー連盟理事長、副理事長、競技委員長に奈良県サッカー協会規律フェアプレー委員長を加えたメンバーで構成する。
1次リーグ、2次リーグ(決定戦も含む)で警告を受けた選手は決勝リーグには持ち越さない。
ただし、退場処分や累積2枚目の出場停止は決勝リーグにも持ち越すものとします。
本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は直近の公式戦で消化する。
 - 5) 選手登録
選手登録は、大会初日に選手エントリー・メンバー表と登録選手を確認し、奈良県クラブユースサッカー連盟の印鑑が捺印されれば登録完了となる。
選手の登録は、15名以上40名以内とする。スタッフの登録は8名までとする。
選手エントリー・メンバー用紙は、試合開始30分前に会場本部へ2部提出する。
試合毎の登録は交代選手を含め25名までとし、うち 9名までの交代を認める。なお、後半の交代回数は3回までとする(前半、ハーフタイム、飲水タイム時での交代は回数に含まれない)。
また各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合への出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみ登録内容を変更することが出来る。
 - 6) ユニフォームは、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを用意し、試合会場に持っていくこと。(GKを含む)シャツの前面と背面に番号を付けておくこと。また、ショーツの番号については付けることが望ましい。
スパッツについてはショーツと同じ色のものを使用すること。
アンダーシャツについてはシャツの主たる色や袖と同じ色のものを使用することとチーム内で統一しておくこと(色)その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

- 7) 試合において、出場する選手は、(財)日本サッカー協会発行の選手証(選手登録一覧)を提示し、確認を受ける。
個人カードでも構わない。
- 8) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する
- 9) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ5名以内、選手25名以内とする。
チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを【試合日程】の左側に表記されている
チームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
- 10) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。試合会場での応急処置を主催者側で行うが、
それ以降はチームにて処置すること。また、試合会場での事故、その他トラブルについても主催者側は対応
しないものとし、チームにて対処すること。
- 11) 棄権については不戦勝チームに勝点3を与え、スコアは5対0とする。
ただし得失点差で順位の変動ある場合は、不戦敗チームとの成績をはずして順位を決定する。
- 12) 日没、雷等により試合続行が不可能と判断された場合は、サスペンデッドゲームとし、後日試合を中断する
前の状態から再開する。したがって、両チームの出場メンバーは原則として変更する事ができない。
但し、中断前の試合で出場していた選手が続行試合当日に怪我や疾病などを理由に出場できない場合など、
不可抗力による選手交代は交代メンバーの中で認められる。
尚、雷等の場合、中断時間は60分を目安とする。その判断は、主審が会場責任者と協議の上、決定する

- 付 記
- 1) 選手エントリー・メンバー票を、初回戦会場にて1部提出する。
競技責任者が確認し、捺印したものを1部撮影し、「LINE」上アルバムへ保管する。(これを本部用の原本とする)
撮影後は捺印した物をチームへ返却し、2日目以降はその複写をメンバー票として利用する。(初日は捺印なし)
以後は原本も試合前に本部へ提出し、各試合の警告等の管理に使用する。
 - 2) 「登録選手一覧」とはJFA KICKOFF→選手写真の登録・登録証表示→所属選手一覧から大会登録選手に
及び背番号を入力→登録選手一覧出力(背番号順)を選択→登録選手一覧が表示→カラーで
プリントアウトしたものを示す。
 - 3) 各チーム代表者1名は、第1試合開始1時間前に本部に集合し、打ち合わせを行うこと。(会場により変更有)
 - 4) 試合毎にマッチコーディネイターを1名おく。(第4審が兼ねても良い)
会場毎に会場責任者を1名おく。
 - 5) 保護者の観戦場所、選手の応援場所はスタンドがない会場については基本的に本部及びベンチの
反対側とする。その他、各会場のルールに則り決定する。
 - 6) 会場の美化にご協力お願いいたします。特に喫煙につきましては、くれぐれもルール遵守で
お願いいたします。(保護者の方々へもアナウンスをお願いいたします)
 - 7) 新型コロナウイルス対策の順守をお願いします。
健康チェックシートの確認や、観戦場所等の配慮を各会場で行ってください。
 - 8) 飲水タイムを設けます。会場や環境によって、回数に変動はあるが、ボトルなどの共有を避けるために設けてください。
試合開始前に各チームへの周知も行ってください。
 - 9) 大会球は用意します。1次リーグ、2次リーグ(決定戦含む)に関しては「ヴァンタッジオ4900 芝用」 F5A4900
決勝リーグは「ヴァンタッジオ5000」 F5A5000 を使用します。
 - 10) 今大会は「固定番号制」を採用していません。選手証のチェック等、スムーズに行えるよう準備してください。
 - 11) 感染症対策として、健康チェックシートと大会参加者リストを使用します。健康チェックシートに関しては、
各チームにて管理。参加者リストに関しては、本部での管理とします。